



令和5年度 赤羽地区地域円卓会議 概要

- 日時：令和6年2月27日（火） 午後7時00分～午後8時30分
- 場所：赤羽会館第2集会室
- 参加団体：赤羽管内連合自治会、赤十字奉仕団赤羽分団、赤羽商店街連合会、スポーツ推進協議会（欠席）、地域リサイクラー、清掃協力会、民生委員・児童委員、赤羽高齢者あんしんセンター、赤羽南長寿会、青少年委員会（欠席）、赤羽小学校PTA（欠席）赤羽岩淵中学校PTA、青少年赤羽地区委員会（欠席）、赤羽消防団、赤羽健康支援センター
- 会議概要：「コロナ禍以降の活動について」をメインテーマとしその他意見交換や情報交換を行った。

1. 開会のあいさつ

赤羽管内連合自治会会長から開会の挨拶があった。

2. 地域円卓会議について

事務局から地域円卓会議創設の経緯や会議の進め方等について説明があった。

3. 意見交換

対面での開催は4年ぶりとなるため、各団体の活動について自己紹介の後メインテーマについて意見交換を行った。

【主な意見】

- ・対面でのコミュニケーションが制限された。
- ・対面（訪問）での活動が難しくなりつつある。
- ・生ごみが減少してプラスチックの資源ごみが多くなった。
- ・休止していた活動を休止前の形で再開出来ず、再編成や作り直しを行わなければいけなかった。活動内容や活動自体が縮小した活動もある。
- ・後継者不足が表面化した。

- 4年程行事が縮小されていたので、ノウハウが分からないことが多かった。
- 行事を完全に復活したい人と、負担軽減のためコロナを機に縮小したい人がいて調整が難しい。

4. 事務連絡

事務局からアンケートの回答依頼があった。

【アンケートでの主な意見】

- 地域の他団体の声が聞け、顔の見える関係性の大切さを再認識した。
- 他地域の良い事例を区から発表して欲しい。

5. 閉会あいさつ

赤羽管内連合自治会会長から閉会の挨拶があった。

